



# たんせいの四季

太子東中学校だより  
No. 219  
2026. 3. 19 (木)  
校長 大西 一夫

## 「心が震えた卒業式」

3月16日、3年生177名が太子東中学校を巣立っていきました。第44回卒業証書授与式は、三年間の歩みがそのまま形になった、温かく、そして力強い式典でした。今年から、入試を終えたあとに卒業式を行う日程となりました。受験という大きな難関に挑んだ卒業生たちは、どこか晴れやかで、落ち着いた表情をしていました。

特に心に残ったのは、卒業証書授与です。担任の先生に名前を呼ばれると、卒業生は、はっきりとした声で「はい」と返事をし、まっすぐ立ち上がりました。その姿は、今まで積み重ねてきた自信にあふれたものでした。体育館の空気が引き締まり、見守る人々の胸に深く届く瞬間でした。

送辞では、生徒会長が先輩への感謝と尊敬、そしてこれからの学校を担う決意を語ってくれました。続く答辞では、卒業生代表が仲間や恩師への思いを伝える中で、言葉に詰まる場面がありました。あの静寂の間には、三年間の重みが感じられました。

そして最後の合唱“正解”。この歌は、誰かの答えではなく、自分の答えを探して生きていくことの大切さを教えてくれる歌です。三年間の歩みと重なるその歌声は、これからそれぞれの道を進んでいく卒業生の決意のように感じられました。体育館いっぱいに響いたその声は、本当に心を震わせるものでした。

3年生の姿は、在校生のみなさんに大切なことを伝えてくれました。それは、中学校生活の中で、楽しいことや嬉しいことだけでなく、悩んだり迷ったりしながら、それでも一歩ずつ進んでいく。その積み重ねが、やがて自分だけの“正解”へとつながるというメッセージです。来年、再来年、この卒業式の主役になるのはみなさんです。先輩たちから受け継いだ歩みを胸に、どうか自分たちの新しい物語をつくっていきましょう。

### 保護者の方へ

- ・学校評価アンケートの結果を太子東中学校のホームページに掲載しています。
- ・春季休業中の電話対応は8:00から16:30の間とさせていただきます。
- ・本号が令和7年度の最終号となります。太子東中学校の教育活動に温かいご支援をいただきましたことに感謝申し上げます。来年度も引き続きよろしく願いいたします。